

コロナ禍対策として取り組んだ 自治会活動のIT化（リモート活動）

静岡県静岡市清水区 清水岡地区堂林自治会

堂林自治会のIT化は平成20年頃から推進してきました。自治会館にPCを設置して自治会専用のメールアドレスを取得しました。当初の目的は町内の訃報連絡や、様々な緊急連絡をメール配信することで迅速に周知することが目的でしたが、スマホが普及し始めた昨今では、様々なSNSサービスが始まり、堂林自治会でもLINEを活用した情報伝達が普及し始めました。

昨年よりコロナウイルス感染防止対策として、人ととの接触をさけるため、定期的な集会や年間行事の中止、参加人数の制限等を行わなくてはならない状況となっていました。そのような状況下で構築してきたLINEグループを活用し、リモートによる定例会の開催や、黄色いハンカチを使

用した自主防災訓練を実施しています。

自治会館に隣組長全員が集まらなくてもし LINEグループのビデオ通話機能を活用し、参加割合100%の会合が実施できるようになりました。またコロナ禍であっても、自然災害に対する防災訓練は実施すべきという意見が自治会内部からあがつていたため、自主防災会のLINEグループを活用した防災訓練を実施し、防災意識の向上につなげることができます。

堂林自治会は24の隣組で編成されており、各組から隣組長と自主防災委員がそれぞれ2名ずつ選出されます。隣組長や自主防災委員は各組より輪番制で選出されてくるため、役員48名は無作為に選ばれた集団となりますが、ここ数年のLINEグループ加入率

はいずれも80%を超えており、令和3年度の隣組長LINEグループにあっては加入率100%となりました。これは堂林自治会が特別と言う訳ではなく、現在の日本なら何処の地域であっても、同じような活動が可能になると思われます。堂林のIT活動推進が日本全国の自治会活動における参考事例として役立てば幸いと考えています。

毎年の定例行事の一つで年度初めの自治会総会が令和3年5月17日（月）に開催されました。コロナ禍対策として隣組長LINEグループを活用した総会を実施しました。本來ならば総勢40人前後の役員さんたちが自治会館に集合して開催される総会ですが、自治会館での集合人数を10人前後まで削減し、残りの役員や隣組長さんたちは隣組長LINE



グループを活用したビデオ通話参加という形で令和3年度の自治会総会を開催することができました。また総会資料3冊をQRコード化して全世帯に配布し、配布資料のペーパー化にも取り組みました。

堂林自治会のブログを見て頂いた外部の方から問い合わせを受けることも幾度かあります。が、LINEグループを活用した堂林自治会の活動内容は札幌市西区市民部地域振興課が発行した町内会情報発信ガイドにも参考事例として掲載されました。SNSを使用した町内会情報発信は今後もいろいろな形で普及していくと思われますが、使いやすく参加しやすいSNS活用の普及に取り組んでいきました。

また、コロナ禍対策としてSNSを活用した町内会情報発信を推進していく際、スマートフォンの利用をはじめとするIT関連操作に不慣れな高齢者へのサポートも必要と思われるため、数年前から堂林自治会ではIT委員企画としてスマートフォン講習会に取り組んでいます。コロナ禍で自治会館でのスマートフォン講習会開催が難しい昨今ですが、講習教材のDVDをレンタル配布することで、地域の情報発信が円滑に進むような取り組みを進めています。



隣組長 LINE グループのビデオ通話機能を活用した定例会



自主防災会 LINE グループを活用した黄色いハンカチ防災訓練

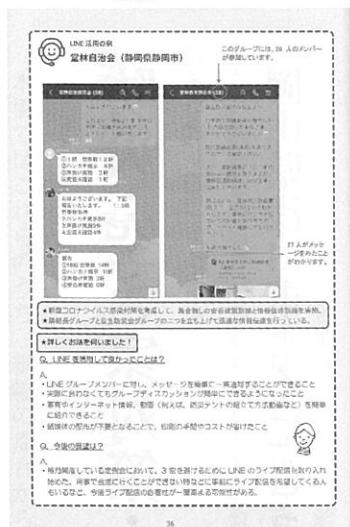
【隣組長LINEグループのビデオ通話機能を活用した定例会】

- 毎月24名の隣組長が参加して行われる定例会は、隣組長LINEグループのビデオ通話機能を活用して実施。コロナ禍での感染防止を考慮し、全員が自治会館に集合しなくても、定例会の開催が可能。
- 定例会で配布する回覧物は、隣組長へ定例会開催前に事前配布することで、ビデオ通話配信の理解度を高めるようとしている。
- 定例会開催時以外でも、隣組長LINEグループを使用して質疑応答が可能なため、自治会内部での情報伝達やコミュニケーションの向上に役立っている。

- 各隣組の防災委員は自主防災会LINEグループを活用して行っています。
- コロナ禍となる前は、防災訓練の日に近隣中学校に地域住民が避難訓練を実施していましたが、人ととの接触を極力抑えた自主防災訓練として、黄色いハンカチを使用した自主防災訓練を自主防災会LINEグループを活用して行っています。
- 自治会住民は訓練当日に自宅玄関付近の見やすい場所に『わが家は大丈夫』と書かれた黄色いハンカチを掲げます。各隣組の組長と自治会防災委員が手分けして黄色いハンカチの掲示状況を確認して、黄色いハンカチが無い世帯への声掛けを実施します。

【自主防災会LINEグループを活用した黄色いハンカチ防災訓練】

- コロナ禍となる前は、防災訓練の日に近隣中学校に地域住民が避難訓練を実施していましたが、人ととの接触を極力抑えた自主防災訓練として、黄色いハンカチを使用した自主防災訓練を自主防災会LINEグループを活用して行っています。



札幌市西区市民部地域振興課で発行された町内会情報発信ガイドへの掲載



【札幌市西区市民部地域振興課で発行された町内会情報発信ガイドへの掲載】

① 堂林自治会のLINEグループへの掲載

取り組みは、地域を隔てた札幌市の冊子に参考事例として掲載されました。

ループを活用して、訓練内容を報告し地域の情報伝達訓練と自助・公助・共助の意識向上につなげています。



IT委員会企画のスマホ講習会



スマホ講習会の受講者

（IT委員会企画のスマホ講習会）

① コロナ禍になる前は、地域の情報発信が円滑に進むように、高齢者を対象にしたスマート講習会を開催していました。昨今、自治会館での講習会開催が難しくなつてきているため、講習用の教材DVDを希望者にレンタルし、堂林スマート講習会LINEグループを立ち上げながら、受講者のサポート支援を検討中です。町内会情報発信を円滑に行うための底上げを目的としています。



（清水岡地区堂林自治会
自主防災本部長・IT委員
齊藤統也）